

警告 お手入れは、スイッチをオフにし、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

1 下部ハウジングの清掃

10~14日ごとに下部ハウジングをきれいにして洗浄水を取り替えください。

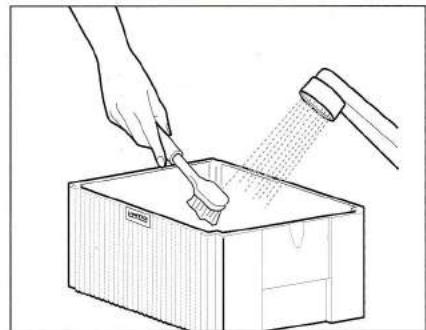
- 汚れた洗浄水を捨ててください。
- 下部ハウジングの底にたまつた汚れはブラシなどで取り除いてください。
- ローラーディスクの汚れも洗い流してください。

洗浄後、新しい水道水をローラーディスクを置いた状態で下部ハウジングの水位線まで入れてください。

加えてペンタハイジエン液の1回分を添加してください。

(使用量: 50ml ボトルは全量・500ml ボトルはラベル1目盛)

P.7「ペンタハイジエン液の添加量」参照



2 上部ハウジング、モーター・ファンユニットの掃除のしかた

汚れに応じてほこりを掃除機などで吸い取り、きれいにしてください。

上部ハウジングを掃除する場合は必ずモーター・ファンユニットをはずしてください。

※ 落下に気をつけて取りはずしを行ってください。

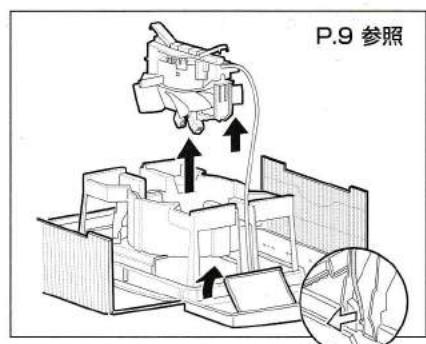
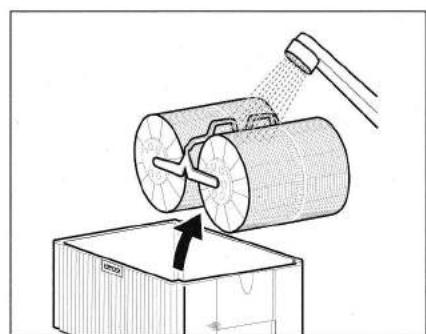
P.9「モーター・ファンユニットをはずすには」参照

- モーター・ファンユニットは分解しないでください。
また、モーター・ファンユニットからギアを取り外さないでください。
- モーターにたまつたほこりなどは、モーター・ファンユニットの外から掃除機などで吸い取ってください。
- 上部ハウジングはモーター・ファンユニットをはずしてから掃除してください。
- 上部ハウジングの格子状の面および側面は180度以上折り曲げないでください。
割れる可能性があります。上部ハウジングを開いたときは、注意して取り扱いください。

ファンとギアは水または湯で薄めた台所用洗剤、または石けんを柔らかい布に含ませ、固くしぼり、汚れを拭き取ってください。

洗剤を使ったあとは固くしぼって水気を取った布で拭いてください。

完全に乾いてから稼動してください。



知っておいていただきたいこと

ある環境において窓や屋外に面した壁などに、空気中の水分により結露をおこすことがあります。回転スピードを遅くすることにより、窓の枠や壁に水滴ができにくくなります。冬期にご使用される場合、窓や屋外に面した壁の近くに置かれますと、窓や壁の近くの温度が低いため、室内湿度が上がりにくくなることがあります。(常温気化式の原理による)なるべく室内の中心に置いてください。ローラーディスクが回転しない場合上部ハウジングが正しくセットされているかどうかチェックしてください。上部ハウジングを設置する前にスイッチをオフにしてください。またファンが止まった場合、まずスイッチを切り電源プラグを抜いてください。その後ローラーディスクが正しくセットされているかどうかチェックしてください。正しくセットされていなかったり、浮き上がっていると安全装置機能が働き、ファンが回らずローラーディスクも回転しません。

警告

- モーター・ファンユニットに水をかけたり、まる洗いはしない。
感電や故障の原因となります。
万一、水が入った場合は、そのままの状態で水が抜けるまで完全に乾燥させてください。

注意

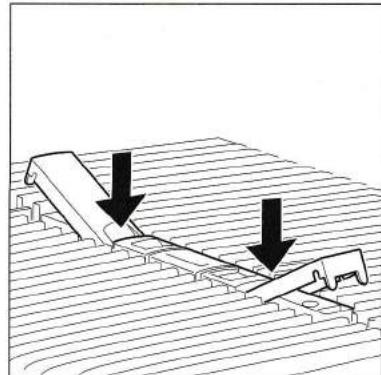
- シンナー・ベンジン・磨き砂・たわし(ナイロン・金属製など)台所用以外の洗剤などは使用しない。
- 水がなくなったままで運転しない。
送風だけの運転は、加湿・清浄の効果はありません。また、下部ハウジングやローラーディスク等に汚れのこびりつき・ギアへのカルシウム付着の原因にもなりますので、水がなくなる前に給水してください。
- 清掃後はよく乾かして使用する。
下部ハウジングは二重構造となっており、この二重構造の内側と外側の隙間に清掃時等の水が入り込むことがあります。また、この水が時間の経過と共に外に出てくることもあります。
- ギアの取り外しはしない。
ギア取り付け部の破損の原因となることがあります。
- 上部ハウジングの格子状の面および側面は、180度以上折り曲げない。

モーター・ファンユニットをはずすには

上部ハウジングを掃除する場合、必ずモーター・ファンユニットをはずしてください。

1 本体を開ける前に

スイッチをオフ(0)にして電源プラグをコンセントから抜いてください。上部ハウジングを開くために、上部ハウジング上面の開閉ボタンの内側を、両方押してください。(図の矢印の部分を参照してください。)

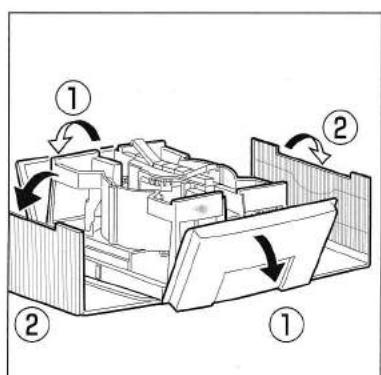


2 本体を開ける

まず格子状の面②を開け、次に側面①(格子状でない面)を開けてください。(軽い力で開けてください。)

ご注意

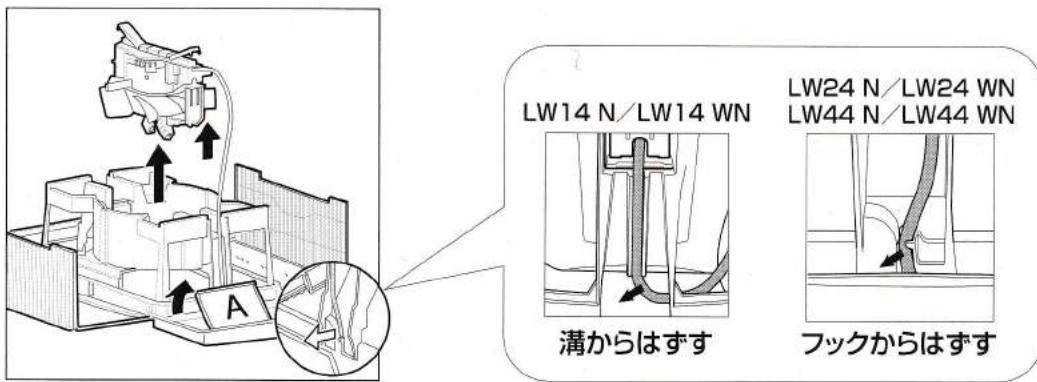
格子状の面および側面は、180度以上折り曲げないでください。割れる場合があります。上部ハウジングを開いたときは注意してお取り扱いください。



3 モーター・ファンユニットをはずす

電源コードは側面の開き戸(A)を通して引き抜いてください。(図の丸で囲んだ部分を参照)

モーター・ファンユニットを取り出してください。



警告

- 掃除・お手入れの前は、スイッチをオフにして電源プラグをコンセントから抜く。
- モーター・ファンユニットを分解しない。
- モーター・ファンユニットを水に浸けたり、水をかけたりしない。
- モーター・ファンユニットを水がかかる場所に置かない。
- 再度組み立てる前に、全パーツが完全に乾いていることを確認する。

注意

- モーター・ファンユニットからギアを取り外さない。

お手入れ後の上部ハウジングの組み立て方法

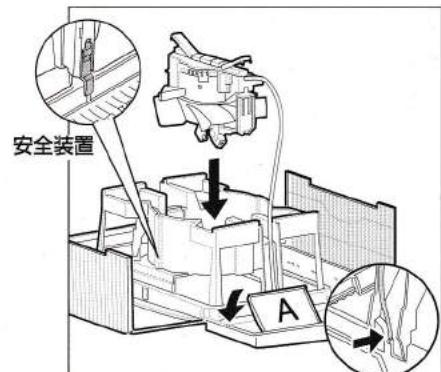
1 モーター・ファンユニットのセット

モーター・ファンユニットを元通りにセットし、安全装置が正しい位置にあるか確認のうえ、電源コードを開き戸（A）の側面に通してください。

（注意：上部ハウジングの開閉ボタンは、開けたときのまま、内側が押し下げられた状態にしてください。）

電源コードを開き戸の側面の溝に元通りに押し込み、きちんとセットしてください。（図の丸で囲んだ部分を参照してください。）

※ 正しくセットしないと、安全装置が解除されず電源が入らない場合があります。

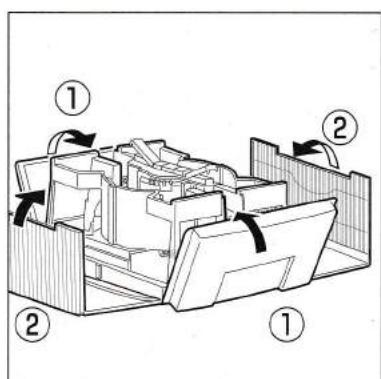


2 本体を閉じる

開き戸の側面①（格子状でない面）を力チッと音がするまで閉じ、それから格子状面②を開じてください。（格子状面②を開じるときは、音はありません。）

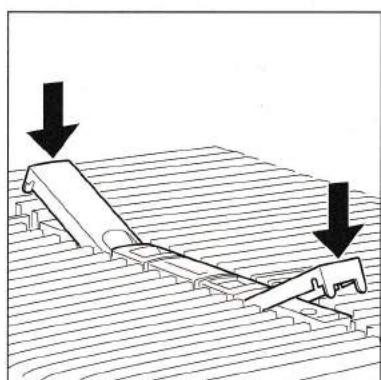
ご注意

閉じる順番を逆にして無理に閉じようすると、上部ハウジングが割れることがあります。



3 ロック

両方の開閉ボタンを閉じて、もとの位置に戻してください。（図の矢印の部分を参照してください。）



保管のしかた

長期間使用しない場合、きれいに汚れを取り除いてから、すべての部品を十分乾かしたあとに保管してください。保管時、下部ハウジングに水分を残さないでください。本体に残った水はミネラルの残留物を残し、また微生物の住み家となります。ベンタ エアウォッシャーを再梱包し、涼しい乾燥した場所に保管してください。

※ 本器が入っていた化粧箱および梱包箱は、保管または修理時に必要ですでの捨てないでください。

